

年間 聖句 主は人の一歩一歩を定め 御旨にかなう道を備えて くださる。

詩編 37編23節

すべてに感謝

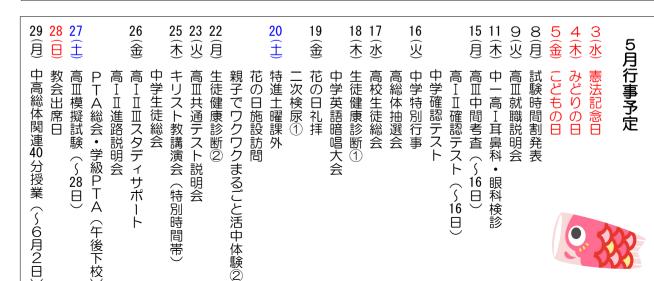
校長 安部 成年

以前勤務していた学校のある運動部の大きな部旗に「全てに感謝」と大書されているのを見た時、私 が思っていることを極めて簡潔に表していて見事だなと感心した覚えがあります。ちなみに、私が「す べてに感謝」と考えるようになったきっかけは、もう40年以上前のことになりますが、高校生の頃に 友人のお兄さんから聞いた「お陰様」についての話にあったと言えます。

「人は皆多くの人に支えられて生きている。親や友人など、自分の目の前にいる人達に支えられてい るのは当然だが、その親や友人たちもまた、それぞれ周囲の人たちに支えられているし、その周囲の人 たちもまた同様である。つまり、私たちは直接知らない多くの人たちから間接的に支えられていること になる。このように、私たちは陰に隠れて目に見えないたくさんの方々(お陰様)の支えがあって生か されている。そのことを認識し、感謝の気持ちをもつことが大切である。」といった内容の話であった と記憶していますが、私が「生かされている」ということを意識するようになったのはこの時からです。

蛇口をひねるだけで飲める水がいくらでも出てくる、電車やバスで計画的に移動することができる、 夜でもあまり危険を感じることなく外出することができる、・・・。これらは果たして当たり前のこと なのでしょうか?私はそうは思いません。いずれもいろんな方々の努力によって成り立っていることで あり、とても有り難いことだと思っています。

日頃意識している人がどれだけいるかわかりませんが、誰もが、目の前にいる人たちだけでなく社会 全体から(さらにはこの社会をつくりあげてきた過去の人たちからも)守られ生かされているのであっ て、そのことを常に意識し感謝することができるようになることは、人として生きていくうえでとても 大切なことだと思っています。また、「牛かされている」ということを意識していると、不満に思うこ とが少なくなるとともに、「自分も人のために何かできるようになりたい」と自然に思えるようになる のではないでしょうか。そうしてすべてのことに感謝しつつ、世のため人のために積極的に役立とうと することによって、人は本当に幸せな人生を送ることができるようになると私は確信しています。



ようこそ! 活水へ 2023年入学式

4月8日(土)午前10時より、2023年度中学校・高等学校入学式が行 われました。春の明るい陽光に恵まれ、PTA役員・活水同窓会長のご来賓、 多くの保護者・関係者の見守る中、真新しい制服の新入牛が中学1年生を先 頭に入場、オルガンの前奏、讃美歌、聖書朗読、祈りの礼拝形式で行われ、 中学生、高校生の順に、安部校長からクラスの代表に入学許可証が手渡さ れました。校長式辞では『わたし、輝く。ともに、輝く。』の学校キャッ



チコピーから、「他者と共に人としての本

当の幸せを目指しましょう、自分が輝くために自分を鍛え、自分を磨くた めに果敢に挑戦しましょう。」との励ましのメッセージが語られました。 湯口院長は、学院創立者であるエリザベス・ラッセル先生の願いを紹介し、 「この学校での経験が、お互いの成長にとって大きな源になりますように。」 との祈りの祝辞が送られました。最後は中高ハンドベル部による後奏によっ て締めくくられました。(石村直義)

どうぞよろしく一新任の先生方一



馬揚彬先牛 (国語科)

生徒の皆さんとのかか

わりを大切にしながら、

と思います。

精一杯頑張っていきたい

よろしくお願いします。







川添胡桃先生(情報科)



都築暁仁先生(情報科)

昨年度まで県立高校に勤め ていました。廊下ですれ違う 生徒の皆さんが、いつも爽や かな挨拶をしてくれるのが印けるよう頑張ります。 象的です。どうぞよろしくお

初の臨時講師で緊張し ますが、生徒の皆さんに 情報の楽しさを教えてい

普段の仕事ではアプリ開 発をしており、臨時講師は 今年が初めてです。持前の 経験を活かして生徒皆さん に分かりやすい情報の授業 を行います。



今月の聖句

願いします。

あなたがたの中で偉くなりたい者は、皆に仕える者になり、いちばん上になりたい者は、 すべての人の僕になりなさい。マルコ10:43-44。

みなさんは偉くなりたいと思いますか。どんな人が偉いと思いますか?

イエスさまは偉くなりたいなら、みんなに仕えるようにとおっしゃいます。仕えるとは、奉仕者という 意味の言葉で、身の回りの世話をしてつかえることです。偉い人は自分が必要とすることを周囲の人にさ せますが、奉仕者は隣人の必要なことを見つけて、それを満たしてあげるのです。

誰かの困っていることに気づいてあげて、少しでも何かしてあげられる、簡単そうで難しいことですが、 私たちは、誰かの困難や悲しみに気づくために、そして助けてあげる方法を学ぶために、毎日勉強してい るのです。

(三河悠希子)

新入生に部活動の魅力を 一中高生徒会一

〈高校部活動紹介〉 4月11日(火) チャペル

新年度最初の生徒会役員の仕事であり、準備、運営としっかり能 動的に意識しながら当日を迎えることができました。ハプニングも ありましたが、役員の対応力とそれぞれの部の調整力のおかげで、 無事に紹介できました。生徒会役員の感想を紹介します。

「今年度初の生徒会での大きな仕事でチームワークの良さを感じ た。」/「動画を全部作るとなおよい。」/「引継ぎや、仕込みが 大切。」/「上手くいかないところがあっても臨機応変に皆動いて いて良かった。」来年も楽しみです。



〈中学部活動紹介〉 4月11日(火) シオンホール

生徒会役員を中心に部活動生も事前の準備を大切にしながら当日を 迎えました。新年度最初の仕事ということもあり、緊張感も伝わりま したが、無事に楽しい部活動紹介を実行できました。生徒会役員の感 想を紹介します。

「準備をする時間は短かったですが、生徒会役員のメンバーや先生 方と協力して順序よく部活動紹介が出来たと思います。」/「発表者



が発表することを考える時間が少ない」/「司会の練習、台本を1つにまとめる、動きの確認などをする」 /「余裕を持ってお知らせし、必要ならば、集まって説明する機会を設ける」/「来年までに、部活動中 の写真を撮るなどして普段の雰囲気がわかるようにする」/「先生方を含めたリハーサルを行いたい」/ 「動画などがあると新入生は活動内容を理解しやすい」

(岩永崇史)

高Ⅲ進路説明会

4月11日(火)、高校Ⅲ年生進路説明会を実 施しました。保護者の方も70名ほど参加されま した。昨年度卒業生アンケートによると、63% の生徒が高校Ⅲ年生で最終進路を決定していま した。昨年度は、84%の生徒が学校推薦型選抜 で進学しています。学校推薦型選抜の校内締切

は8月30日であり、 Ⅲ年生にとってこ れからの4か月が 進路を決める上で、 とても重要な時期 となります。

ご家庭でも、ぜ

ひ、お子様とごいっ

しょに話す機会をお持ちください。 (古田雄介)

高川探究学習スタート

今年度も「総合的な探究の時間」が、4月10日 (月) 特別時間割の2時間からスタートしました。

今年のテーマは 「ジェンダー平等」 です。本校の非常勤 講師で、Moshyw (もうセクハラを許 さない女たちの会・ ながさき)の事務局



長でもある門更月先生に基調講演をしていただきま した。

19日(水)は、活水女子大学の池田光壱先生か ら「テーマ設定の方法」についてお話を聞きました。 昨年の探究活動を深め、それぞれの進路につながる 課題を見つけられるように頑張ります。

(鈴田洋一)

「親子でワクワクまるごと活中体験」が始まりました!



4月22日(十)、「イースターってなに? イースターエッグを作り!!」 を皮切りに「まるごと活中体験」が始まりました。今回は小学3年から6年 生までの児童・保護者の方々合わせて15名の参加がありました。

本校の三河宗教主任やYWCAの生徒たちからのイースターについての説明 の後、卵の殻にデザインを描いたり、ゆで卵にお気に入りのシールを貼った

りしました。出来上がった卵を使って児童全員でエッグハン トをおこない、お土産としてお持ち帰りいただきました。参

加された方々の笑顔がとても素敵でした。「まるごと活中体験」は今後17回を計画して います。活水中高の先輩や先生たちと一緒に活中のリアルを体験してみませんか。

詳細・申し込みはこちら 一 (野田定延)



平和学習部 米国で交流

3月15日(水)から22日(水)まで、平和学習部の部員9名がアメリカ を訪問しました。外務省主催の対日理解促進交流プログラム「カケハシ・プロ ジェクト」による派遣校に選ばれたためで、滞在先のロサンゼルスでは、地元 高校や文化施設での研修を行いました。

交流先のベニス高校へは2回訪問し、日本の文 化や自分たちの平和活動に関するプレゼンテーショ ンを行ったり、授業を見学したりしました。

他にも日系人の歴史を扱ったの博物館や港湾施 設の事業所など、通常の旅行とは違った体験をす ることができました。(草野十四朗)

購買部で販売中!

活水オリジナルトー トバッグデザインコン テストで最優秀賞を受 賞した中島乃々さん (中3) の作品です。



大会成績等

〈馬術〉

三重町豊の国馬術大会(豊後大野市)

クロス障害飛越 高校生の部

第2位 原口萌々夏(メイプルナイルM号) 低障害飛越競技

第3位 原口萌々夏(メイプルナイルM号)

くまもと未来国体記念馬術大会

バーティカル障害飛越競技(80cm) 少年の部 第3位 原口萌々夏 (メイプルナイルM号)

〈転車〉

長崎市長杯争奪卓球大会

一般女子の部 優勝 古野花蓮

第3位 仲野帆南

高校女子の部 第3位 佐々木美緒・山道留奈

〈高校新体操〉

ジュニアスポーツ推進事業育成校指定書受領 (長崎県教育委員会教育長より)

〈中高吹奏楽部〉 長崎市特別表彰

〈弓道〉

長崎県高等学校弓道選手権大会

女子団体の部 優勝

鎌田まひろ、高橋明日美、西崎凛花、福田瑛奈、 森永芹加、木村妃織、永田陽菜、

女子個人の部 第3位 西崎凛花

長崎市長・市議長楯争奪弓道大会

女子団体 優勝 活水Aチーム 西崎凛花、高橋明日美、森永芹加 女子個人 高校の部 第4位 平田明日羽 第5位 浅层愛花

*訂正:前号の長崎県高等学校・中学校弓道遠的選 手権大会の結果報告に誤りがありました。女子個人 の西崎凛花さんは優勝でした。西崎さん、また関係 各方面にご迷惑をお掛け致しました。ここにお詫び して訂正致します。

(山口真樹人)